

「小池邦夫を偲ぶ会」のお知らせ

8月31日に旅立った小池邦夫を共に偲び、想いを共有できたらと「絵手紙発

主催：一般社団法人日本絵手紙協会、狛江市

協力：「絵手紙発祥の地—狛江」実行委員会、小池邦夫絵手紙美術館

祥の地」、狛江にて開催いたします。皆さまどうぞお越しください。

「小池邦夫を偲ぶ会」

■会期：2024年2月28日(水)・29日(木)

※小池邦夫展は3月1日(金)まで

■会場：狛江エコルマホール

■住所：東京都狛江市元和泉1丁目2-1

■交通：小田急線「狛江駅」北口徒歩1分

■参加費：無料 どなたでもご参加いただけます。(予約不要)

花の絵手紙献花

◎「花の絵手紙」をお持ちのうえ会場で献花してください。

(1人1枚まで。ご友人・生徒さんから預かった絵手紙も、どうぞお持ちください。サイズは下記と同様)

※時間内、ご自由に献花できます。ご都合のよろしい時間にお越しください。(最終入場は30分前まで)混雑する場合は入場を制限する場合があります。お供え花やお香典は遠慮させていただきます。服装は普段着で結構です。

■日時：2月28日(水)午後1時30分～午後5時

29日(木)午前10時～午後3時30分

■会場：狛江エコルマホール4階ホール

■当日会場に来られないかたへ

ぜひ「花の絵手紙」を日本絵手紙協会に送ってください。会場で献花させていただきます。詳細は下記要項をご覧ください。

小池邦夫絵手紙展

未公開の絶筆の書や狛江市長・絵手紙美術館が所蔵している作品、愛用の画材などをご覧いただけます。

※混雑する場合は入場を制限する場合があります。

■会期：2月28日(水)午後1時30分～午後5時

29日(木)午前10時～午後5時

■会場：狛江エコルマホール6階(展示・多目的室)

小池邦夫と「絵手紙発祥の地—狛江」

「絵手紙発祥の地—狛江」の発展に多大な貢献のあった狛江市名誉市民である小池邦夫の活動と、狛江に根付いた絵手紙文化をパネルなどで紹介します。

■会期：2月28日(水)午後1時30分～午後5時

29日(木)午前10時～午後3時30分

■会場：狛江エコルマホール4階ホワイエ

【小池邦夫を偲ぶ会・日程表】

会場	日時	2月28日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)
花の絵手紙献花 4階ホール		午前は式典 (公認講師のみ) 13:30 ～17:00	10:00～15:30 式典録画を放映予定	
小池邦夫絵手紙展 6階 展示・多目的室		13:30 ～17:00	10:00～17:00	10:00～14:00
小池邦夫と「絵手紙 発祥の地—狛江」 4階ホワイエ		13:30 ～17:00	10:00～15:30	

※予定は変更となる場合があります。

※式典は公認講師のかたのみとさせていただきます。公認講師のかたは「公認講師だより」も併せてご覧ください。

当日お越しになれないかたの「花の絵手紙献花」送付先

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-11 八重洲中央ビル3階
日本絵手紙協会「献花係」まで

- ・モチーフ：「花」 どなたでもお送りいただけます。
- ・送付は1人何枚でも可。
※教室で取りまとめていただく場合は、封筒に入れてお送りください。
- ・サイズ：はがきサイズ(63円切手で郵送可能なもの/大判不可)
- ・締切：2024年1月19日(金)必着

花の絵手紙献花に関する注意事項

◎絵手紙はご自身のオリジナルのものに限ります。◎絵手紙に協会への連絡事項を記入したり、他の係宛のものと同封しないください。◎お送りいただいた絵手紙の著作権は協会に帰属するものとし、月刊誌などでお名前とともにご紹介する場合があります。返却はいたしません。



オンライン講座

絵のまわり道・ちょっとアート編Ⅱ

講師：内藤美穂

配信期間／1月18日(木)～3月1日(金)

申込締切日／2月19日(月)

*対面講座・展覧会も開催!

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

受講生
募集中!



樋口俊江(大阪)

対面講座

さいひびく
彩美墨で広がる色の表現講座

〈東京会場〉

会 期：1月30日(火)・31日(水)

講 師：大槻えく子

テーマ：「彩美墨で古代と繋がろう」

*詳しくは78頁をご覧ください。

福岡 絵手紙教室

〈福岡会場〉

会 期：1月29日(月)

講 師：郡司安紀子

テーマ：「風を感じる絵手紙」

「ハガキで伝えきれない思いを綴る」

*福岡絵手紙教室の詳細は日本絵手紙協会ホームページ
をご覧ください。お電話でお問い合わせください。

ボランティア部の参加者と
ハートマーク絵手紙を募集中!

全国の病院や施設へ毎月発送している絵手紙と
人手が不足しています。ぜひご協力ください。

*絵手紙の募集詳細は84頁、次回の活動日は92頁を
ご覧ください。



田山ゆき子(神奈川)
一緒に散歩する友は花、鳥、虫の
ことをいろいろ教えてくれ、刺激を
いっぱいもらっています。



大鹿克子(東京)
一歩出れば目の前にクモの巣。
感激でご挨拶。



下見千鶴子(広島)
我が家の梅の木の葉っぱにて発見!

ひろばテーマ
「家のまわりを
歩いてみれば」より

80 70 60 58 57 56 34 32 30 28 27 08 06 04 02 01

もくじ

巻頭ことばの旅

古拙微笑

「小池邦夫を偲ぶ会」のお知らせ

読者投稿ひろばより

登坂和雄の一語一絵〈合〉

特集◎共に生きる

「みちのく」といいたい仏たち」

山田喜代春の詩画世界

柳宗悦の眼に学ぶ 白土慎太郎

手紙のヒント 中川越

自分の道を歩く——相田みつをの言葉

読者投稿ひろば

テーマ「家のまわりを歩いてみれば」

自由絵手紙／ありがとう小池先生／活動報告

絵手紙ニュース／脳活クイズ 結城俊也

木もれ日「セピア色の話を」 高岡起世美

essay アーサー・ビナード

誌上レッスン 絵手紙教室

◎小池邦夫の絵手紙教室

「心の留守」

◎兼岩幸恵の小さくても一歩
「通信をかく」

◎阿部祥子のどんどん動いてどんどんかいてどんどん学ぼう
「絵手紙の光る言葉」

たのしうれしあいたし

節気を感じて「華やぐ暮らし」

◎日本絵手紙協会からのお知らせ

74 展覧会のご案内

76 予告絵手紙友の会全国大会in香川

78 講座のご案内

81 あなたの街の絵手紙情報(展・体験)／脳活クイズへ解答

82 2023年度公認講師申請を希望する皆さまへ

84 投稿の募集要項

86 小池邦夫絵手紙美術館ニュース

88 栄村国際絵手紙タイムカプセル館だより

90 日本絵手紙協会・推薦教材

92 ボランティア部からのお知らせ

93 日本絵手紙協会へのアクセス

94 「絵手紙友の会」からのお知らせ／編集後記

95 『月刊絵手紙』定期購読のご案内

96 絵手紙展・体験教室を開催してみませんか
ご注文方法

次号予告 三輪田米山

月刊絵手紙2023年12月号



日本絵手紙協会の
公式ホームページ



公式Instagram
etegami_society



公式X(旧Twitter)
@Etegamii_Society

特集 共に生きる

みちのく いとしい仏たち

全員現役!

「この像を大切にしよう」、そう思う人がいたからこそ今日まで残されてきた仏像・神像がみちのくにはたくさんあります。たくさんの祈りを受け止めてきた仏さまに、人には言えない悩み、悲しみを、うんうんと聞いてもらいましょう。慌ただしい年末だからこそ、ちょっと手を止めて、今年一年のことを語りあってみませんか。

読者投稿

かいて、送って、
みんなでおしゃべり

ひろば

essay

朗らかな朝のひとつとき

佐々木瑞子(80歳・大阪)

散歩途中にある祠にお花をあけていると「時間あつたら寄っていきや」と声をかけてくださるおっちゃん。畑の横の休憩所でコーヒーをいただき雑談、そこへ顔馴染みが集まってくる。紅一点の私にも優しく昔話に花が咲き笑いが止まらない。朝のひとつとき元氣と野菜を買い有難い。お礼の絵手紙を届けると「ラブレターか？」と喜んで受け取ってください。新鮮な空気を胸いっぱい吸って新しい1日が始まります。おはよう！いつもありがとうございます。



宇貝千代子(東京)
自宅近くの人工池に毎年いるカルガモの親子に癒されています。



中島奈代美(兵庫)
きれいな朝焼けに出会うと良い日になる予感があります。

同時募集 essay

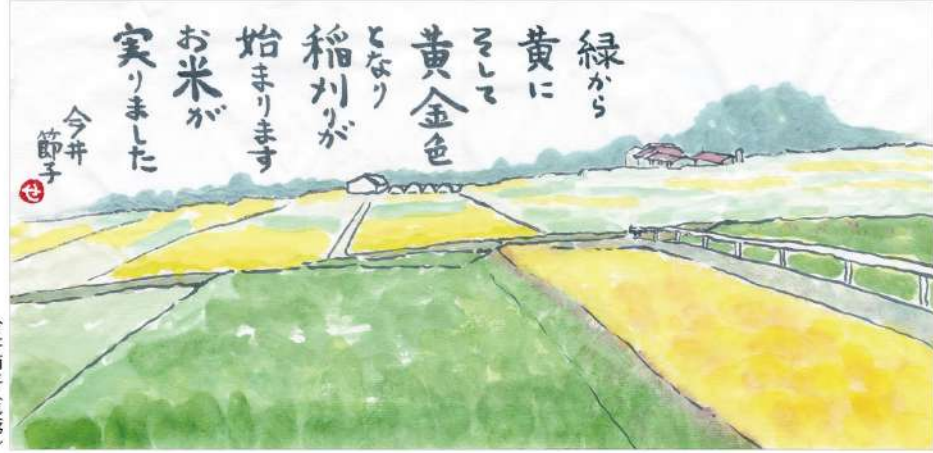
テーマ 「家のまわりを歩いてみれば」

五感を研ぎ澄ませて楽しもう！

自由絵手紙／ありがとう小池邦夫先生／活動報告



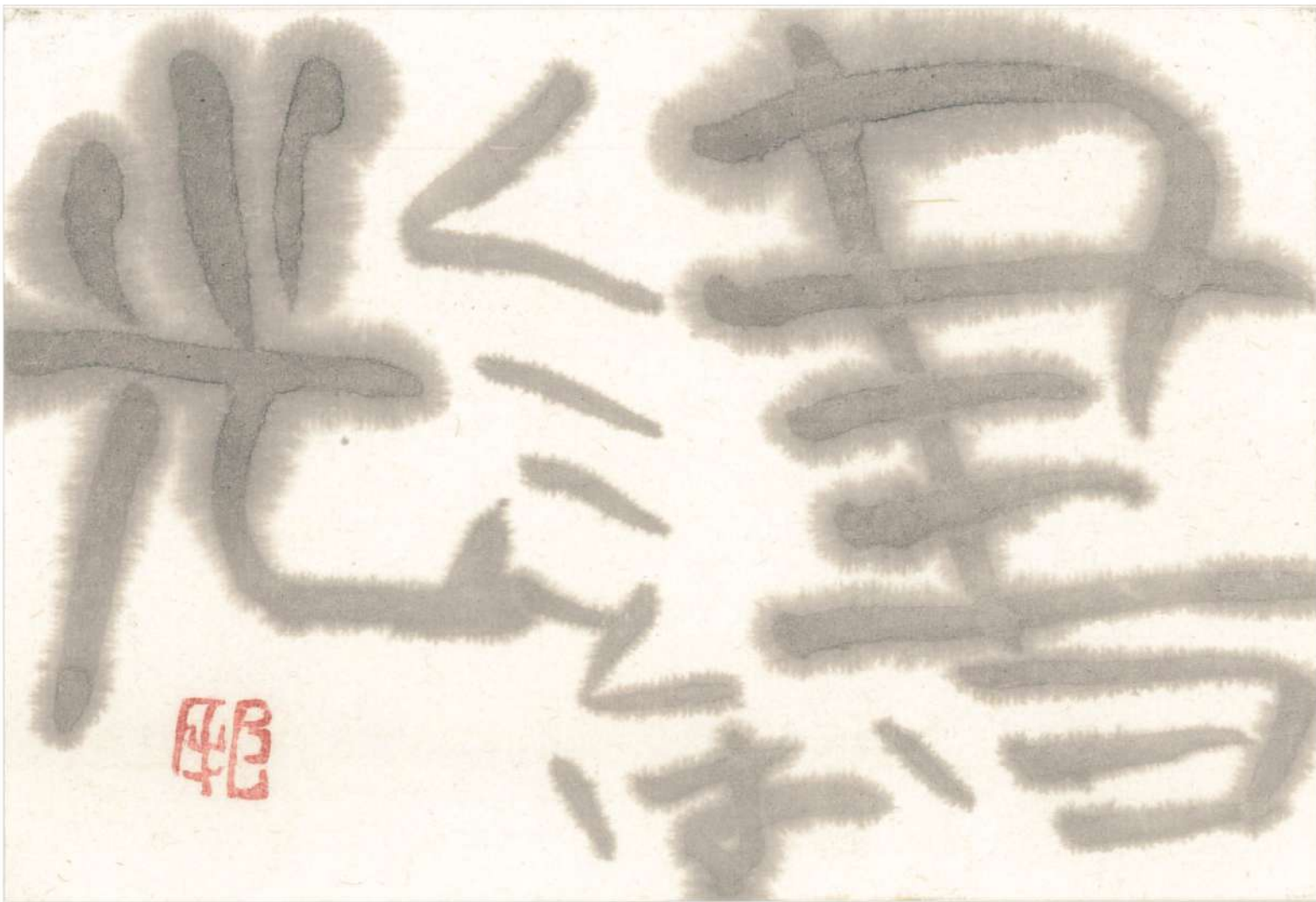
増本順一(福岡)
いつもは周りをキョロキョロ画材探し。時には空を見上げるのもいいね。



今井節子(長野)



磯田雅之(埼玉)



2015年

「書くことは光」と、祈るように書き続けた小池邦夫。生涯「手紙書き」として生き
た小池が残したたくさん言葉は、光となって、これからも一人一人の絵手紙の
道を照らしていつてくれることでしょう。「小池邦夫の絵手紙教室」では、いつま
でも色あせることのない、小池邦夫の絵手紙精神を伝え続けていきます。

『月刊絵手紙』編集部

誌上レッスン

初心から学ぶ『ヘタでいいヘタがいい』

絵手紙教室

月刊誌を使って好きな時に好きな場所で学んでいきましょう